

～教育委員会ニュース～

今、学校園がおもしろい

NO. 11

2014年11月10日

発行：泉佐野市教育委員会教育部

「みんなで作った運動会」 ～はるか幼稚園～



10月4日（土）、台風接近の前ですが、好天に恵まれ運動会が実施されました。

年長児の力強い開幕太鼓に続き、元気いっぱいの入場行進、園歌で運動会の幕があがりました。

全園児での「どうぶつたいそう1・2・3」で体をほぐした後、年少児の「かけっこ」です。それぞれが名前を呼ばれ、大きい声で返事をしたあと、“よーい、どん”。子どもたちは気が焦るのか、“よーい”の時点でスタートする子が続出。でもそこはご愛嬌。一生懸命さがとても微笑ましい競技となりました。

年長児と保護者による騎馬戦では、保護者が自分の子どもを背負って帽子の取り合いです。正面から戦いを臨む親子もあれば、ひそかに後ろから狙う場面もありました。時間とともに保護者の方が白熱してきました。

準備、後片付けにPTAの方々のご協力をいただいて、無事終えることのできたこの日。いろんな競技種目の中に保護者、祖父母と一緒に楽しむものもありみんなでつくった温かい雰囲気運動会になりました。



「『絆』を魅せた各連合！！」 ～日根野中学校～

10月2日（木）晴れ渡る青空のもと、第68回日根野中学校体育大会が開催されました。日根野中学校では、1年生から3年生までが連合という縦割りのチームで勝負を競い合うのが伝統となっており、今年も「輝咲（きさく）」「潤美麗（すみれ）」「朱舞覇（あげは）」「みそら」「璃風（リーフ）」と発想豊かな連合名と絵が描かれている大看板が運動場のフェンスに掲げられていました。



入場行進では、通常足並みをそろえて入場となりますが、それに付け加えて日根野中学校では本部前で立ち止まってのアピールタイムがありました。各連合3年生が考えたユニークなアピールの中には、ミュージカル的なものやコント的なものがあり、見に来てくれた方々を楽しませていました。

午前中一番の盛り上げを見せたのは、3年生による「騎馬戦」でした。入場後に各連合の団長がこの運動会にかける思いやこれまでの練習をふりかえってのチームメイトへの感謝を大きな声で運動場に響かせると、それに応えるかのように各連合の席からは大きな声援が返ってきました。

熱い日差しの中、それよりも熱い応援が競技中ずっと響き渡り、各連合の「絆」を感じることもできる、まさに「MAKE LEGEND」ができた1日となりました。



「笑顔あふれる運動会」 ～大木小学校～



9月28日（日）、爽やかな秋空の下、大木小学校の運動会が開催されました。全校児童38名という小規模校とは思えないほど、朝から保護者や地域の方がたくさん来られ、会場は大賑わい。子どもたちに大きな声援がおくられました。

低学年のダンス「大木キッズザイル2014」では、曲に合わせて体をめいっぱい動かしながら、とびっきりの笑顔を見せてくれました。最後のポーズも、かっこよくきまりました。

高学年の組体操「大木 SEPTEMBER LOVE」では、会場の雰囲気が一転。太鼓の合図にあわせ、緊張感のある演技を見せてくれました。三段やぐらや立体ピラミッドなども次々と成功。全員の心がひとつになりました。

PTAの借り物競走や、長生会のスプーンレースなど、地域の方がたの参加競技もたくさんあり、一緒に運動会を盛り上げてくれました。子どもも大人も力を出しきり、笑顔あふれる和やかな運動会となりました。



いずみさの教育文化運動 “輝くひとみ あふれる笑顔”